

## 第六回 新宿駅周辺地区交通バリアフリー推進部会

### 議 事 要 旨

#### 議事内容

##### 1. 議事次第

- 1) 前回議事要旨の確認について
- 2) 駅構内の主な問題点と対策の考え方等について
- 3) バスターミナル等の主な問題点と対策の考え方等について
- 4) 新宿駅における乗継ぎの主な問題点と対策の考え方等について
- 5) その他：副都心線の進捗状況等について（東京メトロ）

##### 2. 主な議事内容

###### 駅構内の主な問題点と対策の考え方等について

- ・ 新宿駅は日本でも有数の大ターミナルであり、エレベータが使用できるルートは、1ルートの確保にとどまらず新宿独自の考えが必要である。
- ・ 駅員の案内や誘導対応について、対応時間が長くなることに対する対応策を検討していく必要がある。
- ・ エレベータについて、車いす利用者などエレベータが必要な人が利用できるように運用を考えていく必要がある。

###### バスターミナル等の主な問題点と対策の考え方等について

- ・ バス・鉄道など総合的な案内の仕方を考えていく必要がある。
- ・ 西口駅前の小田急側からバスターミナルの間に横断歩道を設置して欲しいとの要望があった。

###### 新宿駅における乗継ぎの主な問題点と対策の考え方等について

- ・ バリアフリーに対応していない駅での代替ルートの紹介など、移動可能な最も良いルートの情報提供を事業者全体で検討していく必要がある。

###### 副都心線（13号線）について。

- ・ 副都心線は、全線でホームドアを設置、ホームと車両との段差・隙間がある箇所については、可動ステップ調整装置を設置している。

###### その他

- ・ 世田谷区では、規模にかかわらず全ての商店がバリアフリーの対象となっている。世田谷区のような事業や条例、あるいは要項づくりを考えていく必要がある。
- ・ 歩車道の段差の勉強会について、アウトプットや検討手法等、皆さんの意向を伺って検討していく。
- ・ 色々な機能が付いている誰でもトイレに利用者が集中し、車いす利用者が利用できないこともあるため、一般トイレを含めて機能を分散させていく必要がある。

##### 3. その他報告事項

- ・ 次回の開催は12月20日とする。